



SAMPLE

# バンカーオイル

フェアな価格 確かな信頼

## Bunker Oil

☆RIM BUNKER OIL INTELLIGENCE DAILY

★No. 9112 Mar 4 2022

Copyright(C) 2022 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 12:30 JST Mar 4 2022<Assessment Closing Time>

お申し込み >

試読 >

### ◎お知らせ

#### OPRA原則遵守に関する検証報告書の公開

リム情報開発は2021年12月21日、証券監督者国際機構 (IOSCO) により定められた石油価格報告機関 (PRA) に対する原則の遵守に関しまして、合理的保証に基づく検証報告書をウェブで公開しました。当社が発刊する全ての日刊レポートが対象となります。

#### <対象レポート>

バンカーオイル、原油・コンデンセート、アジア石油製品 (Products)、LPG、ローリーラック、ジャパン石油製品、石油化学、LNG、電力

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/pramenu4/>

#### ◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

4日のレックス22は、前日から10.55ポイント上昇し189.46です

### -----リムレポートのご紹介-----

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/report/>

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック (国内陸上)	ジャパン石油製品 (国内海上)	LPG      LNG
石油化学	ポリオレフィン	電力
バイオマス (週刊)	デイリーデータ	Rim Data File
クリーンエネルギー (週刊)	CROSS VIEW軽油/重油	エネルギー通信

上記に関するお問い合わせは、TEL 03-3552-2411 E-mail [info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)



## ©North/South America

--- 3Mar22 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO #	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Vancouver BC*	705.00 - 708.00	0.00	907.00 - 910.00	+22.00	1,103.00-1,113.00	+13.00
Seattle/Tacoma*	710.00 - 713.00	0.00	912.00 - 915.00	+18.00	1,118.00-1,128.00	+32.00
Los Angeles*	685.00 - 688.00	+21.00	890.00 - 893.00	+7.00	1,087.00-1,097.00	+16.00
San Francisco*	NA - NA	-	900.00 - 903.00	+10.00	1,100.00-1,110.00	+10.00
New York*	659.00 - 662.00	+22.00	850.00 - 853.00	+17.00	1,045.00-1,055.00	+95.00
Philadelphia*	706.00 - 709.00	+8.00	875.00 - 878.00	0.00	1,075.00-1,085.00	+15.00
Norfolk*	NA - NA	-	827.00 - 830.00	0.00	1,060.00-1,070.00	+20.00
Houston*	640.00 - 643.00	0.00	825.00 - 828.00	+20.00	1,074.00-1,084.00	+69.00
New Orleans*	694.00 - 697.00	+8.00	859.00 - 862.00	+21.00	1,086.00-1,096.00	+59.00
Panama*	650.00 - 653.00	-10.00	865.00 - 868.00	+15.00	1,083.00-1,093.00	+83.00
Paranagua***	NA - NA	-	913.00 - 914.00	+21.00	986.00- 987.00	+61.00
R. D. Janeiro***	NA - NA	-	898.00 - 899.00	+21.00	923.00- 924.00	+61.00
Rio Grande***	NA - NA	-	913.00 - 914.00	+21.00	987.00- 988.00	+61.00
Santos***	NA - NA	-	883.00 - 884.00	+21.00	953.00- 954.00	+61.00

--Note: In US DLRS/MT, \*Ex-wharf, \*\*\*Posted Prices, #Paranagua, R. D. Janeiro, Rio Grande and Santos (MGO)

## ©Europe

--- 3Mar22 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Rotterdam	617.00 - 620.00	+55.00	830.00 - 833.00	+31.00	1,115.00-1,125.00	+83.00
Antwerp	617.00 - 620.00	+45.00	830.00 - 833.00	+28.00	1,115.00-1,125.00	+70.00
Hamburg	586.00 - 589.00	-7.00	827.00 - 830.00	+25.00	1,061.00-1,071.00	+102.00
Gibraltar	615.00 - 618.00	+12.00	840.00 - 843.00	+40.00	1,066.00-1,076.00	+79.00
Algeciras	615.00 - 618.00	+12.00	840.00 - 843.00	+40.00	1,066.00-1,076.00	+79.00

--Note: In US DLRS/MT

## ©Middle East/Africa

--- 3Mar22 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Las Palmas	619.00 - 622.00	+14.00	840.00 - 843.00	+40.00	1,065.00-1,075.00	+78.00
Tenerife	619.00 - 622.00	+14.00	840.00 - 843.00	+40.00	1,065.00-1,075.00	+78.00
Kuwait	623.00 - 626.00	+8.00	932.00 - 935.00	+52.00	1,137.00-1,147.00	+80.00
Fujairah	623.00 - 626.00	+8.00	932.00 - 935.00	+52.00	1,137.00-1,147.00	+80.00

--Note: In US DLRS/MT

## ©Asia

--- 3Mar22 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO (LSMDO: Japan)	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Tokyo Bay	710.00 - 713.00	+40.00	900.00 - 903.00	+45.00	857.00- 867.00	-7.00
West Japan	716.00 - 719.00	+40.00	906.00 - 909.00	+45.00	867.00- 877.00	-7.00
Ise Bay	715.00 - 718.00	+40.00	905.00 - 908.00	+45.00	857.00- 867.00	-7.00
#Rim Average-Mar	706.28	+36.52	894.85	+41.09	861.65	-6.39

S. Korea	657.00 - 660.00	+34.00	890.00 - 893.00	+58.00	1,045.00-1,055.00	+65.00
F. E. Russia	530.00 - 533.00	0.00	740.00 - 743.00	0.00	850.00- 860.00	0.00
Taiwan Kaohsiung PP***	734.00 - 737.00	+35.00	946.00 - 949.00	+85.00	1,107.00-1,110.00	+105.00
Taiwan Keelung PP***	NA - NA	-	946.00 - 949.00	+85.00	1,107.00-1,110.00	+105.00
Taiwan Taichung PP***	NA - NA	-	946.00 - 949.00	+85.00	1,107.00-1,110.00	+105.00
Taiwan Others PP***	NA - NA	-	946.00 - 949.00	+85.00	1,107.00-1,110.00	+105.00
Shanghai	635.00 - 638.00	+45.00	867.00 - 870.00	+47.00	1,045.00-1,055.00	+35.00
Zhoushan	600.00 - 603.00	+40.00	828.00 - 831.00	+43.00	1,010.00-1,020.00	+30.00
Hong Kong	625.00 - 628.00	+50.00	906.00 - 909.00	+54.00	990.00-1,000.00	+55.00
Singapore	632.00 - 635.00	+50.00	907.00 - 910.00	+51.00	1,020.00-1,030.00	+50.00
Bangkok	647.00 - 650.00	+67.00	922.00 - 925.00	+32.00	1,030.00-1,040.00	0.00
Colombo	NA - NA	-	972.00 - 975.00	+51.00	1,085.00-1,095.00	+40.00

--Note: In US DLRS/MT, \*Nakhodka, Vostochny, Vladivostok, \*\*\*Posted Prices  
 #Rim Tokyo Bay monthly average

**◎特集記事**
**○LNGバンカー**
**LNG bunkering prices**

Port/Location	Change#	Low		High	Change#
Rotterdam	+1,600	2,900	-	3,200	+1,700
Singapore	+700	2,100	-	2,400	+800

--Note: In US DLRS/MT, #from the previous week

3月後半渡しのロッテルダム港でのLNGバンカー スポット価格は、2,900.00~3,200.00ドル程度で唱えられている。欧州連合(EU)は、ウクライナに軍事侵攻したロシアに対し経済制裁を科した。ロシアは欧州に対し報復措置を講じる可能性があり、ロシア出しLNG供給が滞り、EU全域でLNG供給が困窮するとの懸念が高まっている。この結果、蘭TTF天然ガス市況は青天井状態という。

一般的にLNGバンカー売買は、船会社と供給業者間で約5年の長期契約に基づいており、供給会社は長期契約分の販売分は履行する義務がある。しかし、LNGは長期間タンクで保管できず、供給会社は約1週間ごとにLNGを調達し貯蔵タンクに補充する必要があるようだ。今後、ロシア産LNGに依存せず安定的なLNGの供給を続けるには、ロッテルダムのLNGバンカー業者はノルウェーやカタールからLNGの調達を進める予定だという。しかし、ノルウェーでのLNG生産稼働率は高止まりしているものの、同国出しのLNG供給量はロッテルダム港の月間調達量に届かないようだ。ロ

ッテルダム港でのLNGバンカー供給余力はさらに低下するとの懸念から、一部の販売業者がスポットでのLNGバンカー供給を既に停止しているもよう。

この他、欧州の主要な製油所で定期修理が進むなか、バンカー油生産量も大幅に減少している。石油由来のバンカー油需給の引き締めりと原油高が加わり、ロッテルダム渡しのバンカー油価格は過去最高値に迫る勢いだ。供給業者そして船会社ともに燃料油の確保が困窮するなか、燃料油の調達代替港も見つからず、バンカー業界において史上稀にみる需給逼迫感が続いている。

なお、4月渡しのシンガポール港でのLNGバンカー価格は2,100.00~2,400.00ドル程度で唱えられている。欧州の天然ガス市況に連動し、北東アジア着のLNGカーゴ価格は高値で推移している。ただし、シンガポール港ではスポットでのLNGバンカー需要が少ないため、同港のLNGバン

カー価格は前週比と比べ上げ幅は限定的。

## ◎マーケットコメント

### ○概況

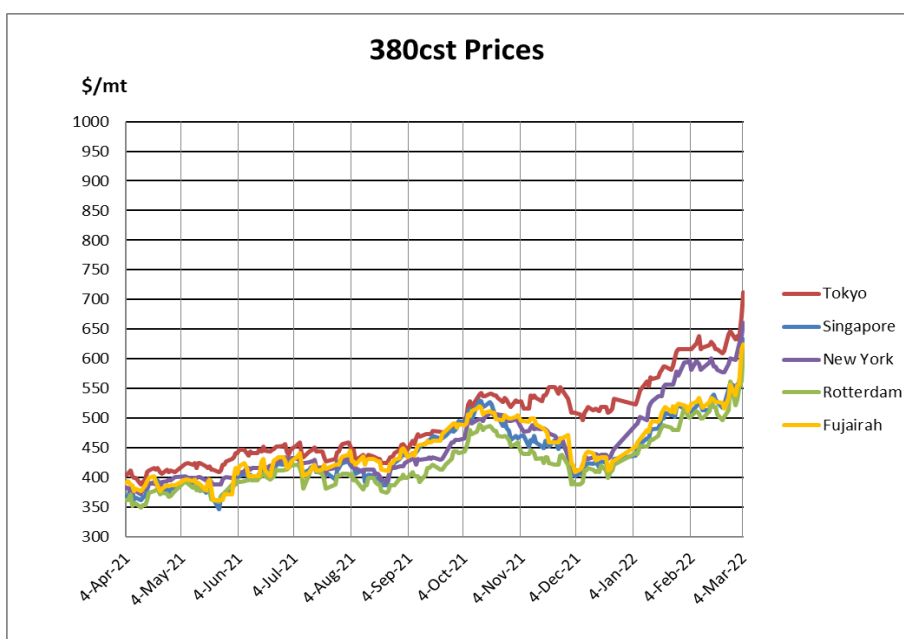
3日のバンカー相場は、取引時間内の原油高を映し大方の地域で続騰した。

3日のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)は4営業日ぶりに反落した。当限4月物の終値は前日比2.93ドル安の107.67ドル/バレル。一週間前に比べると14.86ドル高い。これまでの短期間での上昇によって高値警戒感が強まっていたなか、イラン核合意再建交渉の進展とウクライナ情勢の改善期待により、利益確定の売りが誘われた。ウィーンで開催されているイラン核合意復活へ向けた間接交渉に関して3日、主要国間で近日中に合意に至る可能性が高いと伝えられた。イラン産原油の輸出解禁が実現すれば、需給の引き締まりが緩和するとの期待から市場では売りが強まった。また、悪化するウクライナ

情勢をめぐっては、ロシアとウクライナが近く3回目の代表者協議を実施することで合意。停戦交渉の進展期待が台頭したことも相場の弱材料として働いた。こうした背景のもと、前日までの相場の急騰により高値警戒感が広がっていたことで、利益を確定させる売りが相次いだ。ただ、石油輸出国機構(OPEC)と非OPEC主要産油国で構成する「OPECプラス」が増産幅の拡大を見送ったことから、目先の需給逼迫は続いている。さらに、欧米各国を中心としたロシアへの金融制裁を背景に、ロシア産エネルギーの供給減少不安が根強い。インターコンチネンタル取引所(ICE)の北海ブレント原油先物相場は4営業日ぶりに反落した。当限5月物の終値が前日比2.47ドル安の110.46ドル/バレル。一週間前に比べると15.04ドル高い。

3日 主要原油の当限引け値は次のとおり。

* NYMEX・WTI	4月	:	107.67ドル	(前日比	2.93ドル安)
* ICE・BRENT	5月	:	110.46ドル	(前日比	2.47ドル安)





### ○バンクーバー

バンクーバーの380cst相場は、705.00～708.00ドルと前日からもち合った。売唱えは708.00～711.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、907.00～910.00ドルと同22.00ドル大幅に上昇した。前日までの原油高の流れを受けた。マリンペトロバ

ルク (MPB)は907.00～920.00ドルで売り唱えた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,103.00～1,113.00ドルと同13.00ドル上昇した。前日までの原油高の流れを受けた。MPBは1,113.00～1,125.00ドルで売り唱えた。

### ○米西海岸

シアトルの380cst相場は、710.00～713.00ドルと前日から横ばい。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、912.00～915.00ドルと同18.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,118.00～1,128.00ドルと同32.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも前日までの原油高の流れを受けた。

ロサンゼルス380cst相場は、685.00～688.00ドルと前日から21.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、890.00～893.00ドルと同

7.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,087.00～1,097.00ドルと同16.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも前日までの原油高の流れを受けた。

サンフランシスコの硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、900.00～903.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,100.00～1,110.00ドルとそれぞれ前日から10.00ドル上昇した。いずれも前日までの原油高の流れを受けた。

### ○米東海岸

ニューヨークの380cst相場は、659.00～662.00ドルと前日から22.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、850.00～853.00ドルと同

17.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,045.00～1,055.00ドルと同95.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油



高を受けた。

フィラデルフィアの380cst相場は、706.00～709.00ドルと前日から8.00ドル上昇した。取引時間内の原油高を受けた。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、875.00～878.00ドルと前日から変わらず。また、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,075.00～1,085.00ドルと同15.00ドル上昇し

た。取引時間内の原油高を受けた。

ノーフォークの硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、827.00～830.00ドルと前日からもち合った。一方、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,060.00～1,070.00ドルと同20.00ドル大幅に上昇した。取引時間内の原油高を受けた。

### ○米ガルフ

ヒューストンの380cst相場は、640.00～643.00ドルと前日から横ばい。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、825.00～828.00ドルと同20.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,074.00～1,084.00ドルと同69.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

ニューオーリンズの380cst相場は、694.00～697.00ドルと前日から8.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、859.00～862.00ドルと同21.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は1,086.00～1,096.00ドルと同59.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

### ○北西ヨーロッパ

オランダのロッテルダム380cst相場は、617.00～620.00ドルと前日から55.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は830.00～833.00ドルと同31.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は1,115.00～1,125.00ドルと同83.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

は1,115.00～1,125.00ドルと同70.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

ベルギーのアントワープの380cst相場は、617.00～620.00ドルと前日から45.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は830.00～833.00ドルと同28.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場

ドイツのハンブルグの380cst相場は、586.00～589.00ドルと前日から7.00ドル下落した。売り圧力の高まりが相場を押し下げた。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、827.00～830.00ドルと同25.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,061.00～1,071.00ドルと同102.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

### ○ジブラルタル・アルヘシラス

英領ジブラルタルの380cst相場は、615.00～618.00ドルと前日から12.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、840.00～843.00ドルと同40.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,066.00～1,076.00ドルと同79.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

スペインのアルヘシラスの380cst相場は、615.00～618.00ドルと前日から12.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、840.00～843.00ドルと同40.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,066.00～1,076.00ドルと同79.00ドルそれぞれ大幅に上昇した。いずれも取引時間内の原油高を受けた。

## ○フジャイラ

アラブ首長国連邦(UAE)フジャイラの380cst相場は、623.00～626.00ドルと前日から8.00ドル上昇した。シンガポール重油先物高を受けた。売唱えは623.00～645.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、932.00～935.00ドルと同52.00ドル大幅に上昇した。シ

ンガポール0.5%S重油先物高を受けた。売唱えは935.00～942.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,137.00～1,147.00ドルと同80.00ドル大幅に上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。売唱えは1,137.00～1,165.00ドルが聞かれた。

## ○日本

日本の380cst相場は、京浜で710.00～713.00ドルと前日から40.00ドル大幅に上昇した。シンガポール重油先物高を受けた。売唱えは710.00～725.00ドルが伝えられた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、京浜で900.00～903.00ドルと同45.00ドル大幅に上昇した。シンガポール0.5%S重油先物高を受けた。売唱えは900.00～910.00ドルが伝えられた。ただ、3日は相場の連騰を受け、引き合いを控える船会社が多く、目立った引き合いは報告されなかった。既報のとおり、油価の急騰を受け与信問題が深刻化し

ている。資金繰りに行き詰まるリスクが高まっているため、商社、トレーダーは取引する船会社、供給業者の選択に細心の注意を払っているという。

硫黄分0.5%以下のLSMDO相場は、857.00～867.00ドルと同7.00ドル下落した。売り圧力の高まりが相場を押し下げた。売唱えは867.00～877.00ドルが伝えられた。なお、リムバンカー重油VLSFOの3月の月間平均価格は894.85ドルと先月より161.90ドル高い。

### 【東京湾のVLSFOおよび0.5%S重油】

京浜のVLSFO相場は、3月2日に856.50ドルと2月22日時点から105.50ドル急騰した。シンガポール0.5%S重油先物高を受けた。ロシア軍のウクライナ侵攻による相場の急伸を受け、内貨品とボンバンカーの価格が逆転。さらに与信問題が発生するなど市場では混乱が広がっている。西日本と京浜の一部では、すでに船繰りが窮屈になっており、最短の受渡しは中旬以降となっている。

0.5%S重油は78,000円と2月22日から3,000円上昇した。原油相場の続伸を受け、1～3月のメーカー仕切り基準価格予想を77,500～78,500円に上方修正する声が聞かれた。ボンバンカーより割安感の出た内貨品に対し、外国船社からの引き合いが報告されている。4月以降は足元の原油高を映し10,000円以上の上げが見込まれているため、3月中旬以降は仮需の発生が予想される。



**○韓国**

韓国の380cst相場は、657.00～660.00ドルと前日から34.00ドル大幅に上昇した。シンガポール重油先物高を受けた。GSカルテックスは660.00～663.00ドル、SKエナジーは665.00～668.00ドルでそれぞれ売り唱えた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、890.00～893.00ドルと同58.00ドル大幅に上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。現代オイルバンクは8日以降の受渡しを条件に890.00～

895.00ドル、SKエナジーは900.00～905.00ドル、S-オイルは16日以降の受渡しを条件に885.00～888.00ドルでそれぞれ売り唱えた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,045.00～1,055.00ドルと同65.00ドル大幅に上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。SKエナジー、GSカルテックスはいずれも1,055.00～1,065.00ドルで売り唱えた。

**○極東ロシア**

極東ロシアの380cst相場は、530.00～533.00ドルと前日からもち合った。売唱えは530.00～560.00ドルが伝えられた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は740.00～743.00ドルと前日から横ばい。売唱えは740.00～760.00ドルが伝えられた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は850.00～860.00ドルと前日から変わらず。売唱えは850.00～870.00ドルが伝えられた。

ウクライナ侵攻に伴うロシアへの経済的な締め付けが厳しさを増している。韓国石油4社はロシア船籍、ロシア企業が所有する本船への燃料油供給を中断している。また、ジブラルタル港湾局は、上記に加え、ロシアに寄港する本船への燃料油供給を禁止した。立場は逆になるが、経済制裁の影響を恐れ、極東ロシアでの燃料油手配を避ける動きが広まっている。実務的にも銀行間送金など、潜在的なリスクが高いため、船会社の多くは緊急時以外の燃料油手配を控えているようだ。

**○中国**

中国・舟山の380cst相場は、600.00～603.00ドルと前日から40.00ドル続伸した。シンガポール重油先物高を反映した。売唱えは600.00～615.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は828.00～831.00ドルと同43.00ドル急伸した。シンガポール0.5%S重油先物高を映した。売唱えは828.00～845.00ドルが聞かれた。市況連動相場の商いでは3日、5日以降渡し計1,200トン以上がシンガポール0.5%S重油市況比3ドルのディスカウント～9ドルのプレミアムで成約されたようだ。プレミアム幅が前日から1ドル縮小

した。

需給の緩みを映し、舟山のバンカー油価格はアジア域内において安値で推移している。中国政府は国内で月間160万トンのバンカー販売数量を目指している。舟山の供給業者は唱えを切り下げ販促を仕掛けているようだ。一方、船舶の到着遅れも重なり、需要は弱いという。

LSMGO相場は1,010.00～1,020.00ドルと同30.00ドル大幅に上昇した。シンガポール軽油先物高が影響した。売唱えは1,010.00～1,040.00ドルが聞かれた。



## ○香港

香港の380cst相場は625.00～628.00ドルと前日から50.00ドル大幅に上昇した。シンガポール重油先物高を受けた。売唱えは625.00～639.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は906.00～909.00ドルと同54.00ドル急伸した。シンガポー

ル0.5%S重油先物高を映した。売唱えは906.00～937.00ドルが聞かれた。

LSMGO相場は990.00～1,000.00ドルと同55.00ドル続騰した。シンガポール軽油先物高が影響した。売唱えは990.00～1,015.00ドルが聞かれた。

## ○シンガポール

シンガポールの380cst相場は、632.00～635.00ドルと前日から50.00ドル大幅に上昇した。シンガポール重油先物高を反映した。売唱えは632.00～642.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は907.00～910.00ドルと同51.00ドル続騰した。シンガポール0.5%S重油先物高が影響した。売唱えは907.00～938.00ドルが聞かれた。市況連動相場の商いでは3日、11日以降渡し計750トン以上がシンガポール0.5%S重油市況比22～30ドルのプレミアムで成約されたようだ。プレミアム幅が前日から2ドル縮小した。

シンガポールのVLSFOとその基材の在庫が

300万トン台前半と試算されており、低水準で推移している。世界的な原油の生産量の低さに加え、欧州でのバンカー油供給不足が続き、同国でも供給逼迫感が高まっている。輸入カーゴ価格の上昇で、シンガポールの供給会社の燃料調達量は減少。同国の在庫量は夏以降も回復しないとの見方が強まっている。市場関係者によると、3月末には多くの供給業者が手持ち在庫不足を理由に唱えを控える可能性があるという。

LSMGO相場は1,020.00～1,030.00ドルと同50.00ドル急伸した。シンガポール軽油先物高を受けた。売唱えは1,030.00～1,045.00ドルが聞かれた。

## ◎公示価格

### ○ブラジル・ペトロブラスの公示価格(3日07時05分)=VLSFO価格、MGO価格をそれぞれ切り上げ

ブラジルの国営石油会社ペトロブラスは、現地時間の3日07時05分、VLSFO価格を51.00ドル、MGO価格を61.00ドルそれぞれ切り上げた。主要港の価格は以下のとおり。

	VLSFO 0.5%S	MGO
パラナグア	943.00-944.00	986.00-987.00
リオデジャネイロ	928.00-929.00	923.00-924.00
リオグランデ	943.00-944.00	987.00-988.00
サントス	913.00-914.00	953.00-954.00

### ○ブラジル・ペトロブラスの公示価格(3日11時20分)=VLSFO価格を切り下げ

ブラジルの国営石油会社ペトロブラスは、現地時間の3日11時20分、VLSFO価格を30.00ドル切り下げた。一方、MGO価格は据え置いた。主要港の価格は以下のとおり。

	VLSFO 0.5%S	MGO
パラナグア	913.00-914.00	986.00-987.00
リオデジャネイロ	898.00-899.00	923.00-924.00
リオグランデ	913.00-914.00	987.00-988.00
サントス	883.00-884.00	953.00-954.00

**○台湾中油の公示価格＝バンカー重油(380cst&LS180cst)、LSMGO価格をそれぞれ切り上げ**

台湾中油(CPC)は4日、バンカー重油価格(380cst)を30.00ドル、バンカー重油価格(LS180cst)を50.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO価格を60.00ドルそれぞれ切り上げた。主要港のスポット価格は以下のとおり。

	380cst	180cst (0.5%S)	LSMGO (0.1%S)
高雄	767.00	999.00	1,170.00
基隆	n. a.	999.00	1,170.00
台中	n. a.	999.00	1,170.00
その他	n. a.	999.00	1,170.00

**◎マーケット・ニュース**
**○台湾=石油2社の製油所平均稼働率は66.1%を維持**

リム調べによると、台湾石油2社の合計の原油処理量は3日時点で日量72万バレルと先週から変わらず。フォルモサ石油化学(FPCC)の原油処理量は日量36万バレル。3月の原油処理量は日量平均32万5,000バレルを予定している。麦寮製油所(日量54万バレル)で、常圧蒸留装置(日量18万バレル)、残油流動接触分解装置(日量8万4,000バレル)および残油脱硫装置(日量8万バレル)などが定修に入っている。台湾中油(CPC)の原油処理量は日量36万バレルを維持。全社の常圧蒸留装置の実働能力は日量109万バレル。製油所の平均稼働率は実働能力に対し66.1%となった。

**Taiwan Crude Run Rates**

Capacity	CPC		Formosa		Total	
	550,000	b/d	540,000	b/d	1,090,000	b/d
Mar 03, 2022	65.5	%	66.7	%	66.1	%
	360,000	b/d	360,000	b/d	720,000	b/d
Feb 24, 2022	65.5	%	66.7	%	66.1	%
	360,000	b/d	360,000	b/d	720,000	b/d
Feb 17, 2022	65.5	%	66.7	%	66.1	%
	360,000	b/d	360,000	b/d	720,000	b/d
Feb 10, 2022	74.5	%	66.7	%	70.6	%
	410,000	b/d	360,000	b/d	770,000	b/d

**○中国=石油4社製油所の平均稼働率は84.6%へ低下**

リム調べによると、2日時点で中国石油化工(シノペック)、中国海洋石油(CNOOC)、中国中化(シノケム)、中国石油天然気(ペトロチャイナ)が操業する主要35製油所の合計の原油処理量は、3月の平均で日量711万バレルと2月(日量720万バレル)から1.3%減少する見通し。シノペック系の揚子石化(日量25万バレル)が、15日から定修入りを予定している。期間は2カ月程度。3月の平均稼働率は84.6%となる。石油4社の常圧蒸留装置の公称能力は日量840万バレル。

製油所名	所在地	能力 (b/d)	稼働率 (%)	
			3月	2月
<b>SINOPEC</b>				
鎮海石化	浙江省寧波	460,000	95.2	95.2
上海石化	上海	320,000	93.5	93.5
金陵石化	江蘇省南京	360,000	107.5	107.5
高橋石化	上海	250,000	84.7	84.7
揚子石化	江蘇省南京	250,000	39.6	87.6
福建煉化	福建省泉州	280,000	78.2	78.2
武漢石化	湖北省武漢	170,000	64.4	64.4
九江石化	江西省九江	200,000	76.7	76.7
長嶺石化	湖南省岳陽	220,000	69.7	69.7
燕山石化	北京	270,000	70.3	70.3
青島煉化	山東省青島	200,000	114.7	114.7
洛陽石化	河南省洛陽	200,000	73.0	73.0
天津石化	天津	310,000	81.3	77.4
濟南煉化	山東省濟南	160,000	91.3	91.3
石家莊煉化	河北省石家莊	160,000	91.3	91.3
齊魯石化	山東省シ博	280,000	87.9	87.9
青島石化	山東省青島	100,000	65.9	65.9
広州石化	広東省広州	270,000	87.3	87.3
茂名石化	広東省茂名	470,000	91.5	91.5
海南煉化	海南省	160,000	95.8	95.8
北海石化	広西北海	100,000	131.4	131.4
<b>CNOOC</b>				
惠州煉化	広東省惠州	440,000	93.9	93.9
<b>SINOCHEM</b>				
泉州煉化	福建省泉州	300,000	109.5	109.5
<b>PETROCHINA</b>				
大連石化	遼寧省大連	410,000	74.7	74.7
撫順石化	遼寧省撫順	230,000	76.2	76.2
大連西太石化	遼寧省大連	200,000	81.2	81.2
錦州石化	遼寧省錦州	150,000	76.9	67.8
錦西石化	遼寧省葫芦島	140,000	78.7	78.7
吉林石化	吉林省吉林	200,000	93.4	93.4
大慶石化	黒龍江省大慶	200,000	84.0	84.0
大慶煉化	黒龍江省大慶	110,000	86.3	86.3
蘭州煉化	甘肅省蘭州	210,000	93.1	93.1
大港石化	天津	100,000	80.3	80.3
独山子石化	新疆	320,000	57.0	57.0
烏魯木齊石化	新疆	200,000	73.0	73.0
合計		8,400,000	84.6	85.7
<b>Total(Capacity (b/d))</b>			<b>8,400,000</b>	<b>8,400,000</b>





※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

**事業所一覧**

[東京本社]

Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail:[info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)

[シンガポール支局]

Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894,

e-mail:[hagimoto@rim-intelligence.co.jp](mailto:hagimoto@rim-intelligence.co.jp)

[北京支社]

Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725

e-mail: [ma@rim-intelligence.co.jp](mailto:ma@rim-intelligence.co.jp), [huo@rim-intelligence.co.jp](mailto:huo@rim-intelligence.co.jp)

[上海支社]

Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail:[rim\\_sh@rim-intelligence.co.jp](mailto:rim_sh@rim-intelligence.co.jp)

(C) 2022 RIM INTELLIGENCE CO.

[お申し込み >](#)[試読 >](#)